



ニュースリリース

平成 22 年 11 月吉日

株式会社セキュリティリサイクル研究所

セキュリティリサイクル研究所の CSR 活動を紹介するウェブサイト “CSR 経営” を公開

機密文書の総合管理サービスを提供する株式会社セキュリティリサイクル研究所（東京本社：中央区八丁堀、代表取締役・北村慎一）は、CSR 活動を紹介するウェブサイト “CSR 経営” を公開しました。

当社は、”『顧客感動』は社員感動から、全員参加型経営を目指す” という経営理念のもと、社員一人ひとりが高い意識を持って CSR 活動に積極的に取り組んでいます。今回公開した “CSR 経営” のウェブサイトでは、コーポレート・ガバナンス、環境への取り組み、社会とのかかわりの3つをテーマとしたコンテンツとなっています。

<3つの内容>

コーポレート・ガバナンス

http://www.sri-net.co.jp/company/csr/corporate_governance/

環境への取り組み

http://www.sri-net.co.jp/company/csr/approach_on_environment/

社会とのかかわり

http://www.sri-net.co.jp/company/csr/social_responsibility/



2010年10月には全国対応サービスの“たまって箱 mini”をリリース。本サービスの第1号のお客様として、情報セキュリティの強化と、紙資源のリサイクルなどCSR活動に積極的に取り組むソフトバンクモバイル(株)、ソフトバンクBB(株)およびソフトバンクテレコム(株)(総称して「ソフトバンクグループ通信3社」)様に全社で採用していただくことになりました。

詳しくは以下のニュースリリースをご覧ください。

http://www.sri-net.co.jp/news/newsrelease_101027.htm



今まで、不要となった書類はシュレッダーで処理していましたが、単に紙を裁断・処分しては尸たでは、資源の有効利用、およびセキュリティの観点から改善が必要であると判断し、2004年3月から機密文書回収用セキュリティボックスを導入しています。

廃棄書類は鍵をかけた専用ボックスで回収された後、細かく裁断され、セキュリティ上完全に処分された後、トイレットペーパーなどにリサイクルされます。

機密文書回収用セキュリティボックスは現在、汐留本社内に65台配置されており、全国の各事業所での利用も進めています。

今後は、ソフトバンクグループ・通信3社共通の取り組みとして、汐留本社全体への展開も検討中です。



当社は、今後も機密文書リサイクル事業を含むトータルドキュメントサービスと CSR 活動を推進することにより、社会的責任を果たしながら企業としての持続的成長を目指してまいります。

<たまって箱>

オフィス機密文書回収抹消サービス

たまって箱

らくらく大量廃棄

A4コピー用紙で約15,000枚
最大60kgまで収容可能

1回でたっぷり投函

厚さ15mmまでの文書束を投函可能
廃棄の手間を大幅に軽減

セキュリティ万全

鍵はSRIで管理するため、勝手に開錠される心配がありません



URL : http://www.sri-net.co.jp/security_box.htm

<SRI 情報管理センター>



SRI情報管理センター



機密文書保管エリア



電送・電子エリア



機密破砕処理エリア



自動立体倉庫

<会社概要>

社 名 : 株式会社セキュリティリサイクル研究所
代表者 : 代表取締役社長 北村 慎一
設 立 : 平成 8 年 11 月 18 日
資本金 : 12,050 万円
所在地 : 東京都中央区八丁堀 3-9-8 新京橋第一長岡ビル 9F
認証規格 : ISO9001 (JQA QM4246)、プライバシーマーク (認定番号 第 A440005(03))、
ISO27001 (JQA IM0237)、運輸局許可普通倉庫業
事業内容 : 機密文書保管サービス、機密文書抹消サービス、オンデマンド電送サービス、
電子データ化サービス、ファイリングサービス、文書管理コンサルティング
U R L : <http://www.sri-net.co.jp/>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社セキュリティリサイクル研究所
U R L : <http://www.sri-net.co.jp>
担当 : 営業統括部 石原、平野
TEL : 03-3551-5711
e-mail : sri@sri-net.co.jp